

～おやつだより1～

4月は1年でおやつを提供する回数が多い月です。新入園児をお迎えしてお弁当が始まるまでの間、午前保育のためおやつを出しているからです。

おやつを決める時に心掛けていること、それは第一に「美味しい！」と感じてもらいたいということです。その中で、季節感を大切にしたり、時には贅沢にしたり、小学校の給食を見据えて牛乳に触れる機会を作ったり……。限られた予算でやり繰りする的是大変ですが、友だちや保育者と一緒にいただくほんの10分足らずのおやつの時間も、貴重な園生活の1コマだと思っています。私自身楽しんで選ぶことで、その気持ちが子どもたちに伝わりますように……。

4月に提供したおやつの中には……

さつまいもで有名な「小江戸川越・菓匠右門」の芋けんぴを出してみました。食物アレルギーのお子さんも、これなら食べられる子どもが多かったです。皆と同じ物が食べられる機会を作っていくことも大切ですね。

「お芋の味がする!」「さつまいもだね」「おうちで食べたのよりおいしいよ!」
(3歳児より)



伝統の遊戯を保護者の方々に披露した「こどもの日の集まり」では、このようなかわいいお菓子の詰め合わせをプレゼントしました。「門前仲町 みなとや」さん、いつも子どもたちのために気持ちを込めてラッピングしてくださりありがとうございます!